

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2016-44304 (P2016-44304A)

【公開日】平成 28 年 4 月 4 日 (2016.4.4)

【年通号数】公開・登録公報 2016-020

【出願番号】特願 2015-141204 (P2015-141204)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 8 K 9/10 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/22 (2006.01)

C 0 8 F 2/44 (2006.01)

C 0 9 D 7/40 (2018.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 C 1/36 (2006.01)

C 0 9 C 3/10 (2006.01)

C 0 9 D 5/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 201/00

C 0 8 K 9/10

C 0 8 L 101/00

C 0 8 K 3/22

C 0 8 F 2/44 A

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 5/00 Z

C 0 9 C 1/36

C 0 9 C 3/10

C 0 9 D 5/02

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 1】

2 ～ 25 の不透明化顔料容積濃度 % (O P V C %) を有し、 (i) 少なくとも部分的にポリマーにカプセル化された不透明化顔料、ポリマー不透明化顔料複合体、及びそれらの混合物から選択され、前記不透明化顔料が、5 以下の測定ガラス転移温度 (測定 T g) を有する少なくとも 1 つの軟質ポリマー中にカプセル化されかつ / または 5 以下の測定ガラス転移温度 (測定 T g) を有する少なくとも 1 つの軟質ポリマーとの複合体である、粒子の形状である少なくとも 1 つの不透明化剤組成物と、 (i i) 少なくとも 30 、または好ましくは、少なくとも 50 の測定 T g を有する硬質結合剤ポリマーと、を含み、前記硬質結合剤ポリマーが 120 nm 以下の重量平均粒径を有し、さらに前記不透明化剤組成物の重量平均粒径と前記硬質結合剤ポリマーの重量平均粒径との比が、2 : 1 ~ 12 : 1 であり、なおもさらに前記不透明化剤組成物中の前記不透明化顔料と前記軟質ポリマー固形分との容積比が、2 : 5 ~ 1 : 12 である、水性組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0001

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0001】

本発明は、良好な耐ブロック性及び硬度ならびに適切な光沢を備えるコーティングを提供する、金属直接(DTM)塗布用のコーティング組成物を作製するのに使用するための、極めて低い($< 25 \text{ g/l}$)またはゼロの揮発性有機含量(VOC)を有する水性組成物に関する。より具体的には、25以下、または好ましくは20以下の不透明化顔料容積濃度%(OPVC%)を有し、少なくとも部分的にポリマーにカプセル化された不透明化顔料、ポリマー不透明化顔料複合体、及びそれらの混合物から選択され、前記不透明化顔料(好ましくは TiO_2)が、5以下、または好ましくは0以下の測定ガラス転移温度(測定Tg)を有する少なくとも1つの軟質ポリマー中にカプセル化されかつ/または5以下、または好ましくは0以下の測定ガラス転移温度(測定Tg)を有する少なくとも1つの軟質ポリマーとの複合体である、粒子の形状である不透明化組成物と、さらに、少なくとも30、または好ましくは、少なくとも50のTgを有する少なくとも1つの硬質結合剤ポリマー組成物と、を含み、硬質結合剤ポリマーが150nm以下、または120nm以下、または好ましくは100nm以下の重量平均粒径を有し、さらに不透明化組成物の重量平均粒径と硬質結合剤ポリマーの重量平均粒径との比が、少なくとも2:1~最大12:1、または10:1以下、または好ましくは、少なくとも3:1である、水性組成物に関する。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0005

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0005】

1. 本発明によると、2~25、または好ましくは20以下の不透明化顔料容積濃度%(OPVC%)を有し、(i)少なくとも部分的にポリマーにカプセル化された不透明化顔料、ポリマー不透明化顔料複合体、及びそれらの混合物から選択され、前記不透明化顔料が、好ましくは二酸化チタン(TiO_2)を含み、-60~5などの、5以下、または好ましくは0以下の測定ガラス転移温度(測定Tg)を有する少なくとも1つの軟質ポリマー中にカプセル化されかつ/または-60~5などの、5以下、または好ましくは0以下の測定ガラス転移温度(測定Tg)を有する少なくとも1つの軟質ポリマーとの複合体である、粒子の形状である少なくとも1つの不透明化組成物と、(ii)少なくとも30、または好ましくは、少なくとも50の測定Tgを有する硬質結合剤ポリマーと、を含み、硬質結合剤ポリマーが40~150nm、または120nm以下、または好ましくは50nm以上、または好ましくは100nm以下の重量平均粒径を有し、さらに不透明化組成物の重量平均粒径と硬質結合剤ポリマーの重量平均粒径との比が、少なくとも2:1~最大12:1、または10:1以下、または好ましくは、少なくとも3:1であり、なおもさらに、全(i)不透明化組成物中の不透明化顔料と軟質ポリマー固形分との容積比が、2:5~1:12、または好ましくは1:3~1:9である、水性組成物。